

郡山市流域関連公共下水道事業計画

変更協議申出書 (阿武隈川上流流域下水道)

令和8年3月

福島県郡山市

郡山市流域関連公共下水道事業計画変更協議申出書

I. 郡山市流域関連公共下水道事業計画の変更を必要とする理由

II. 郡山市流域関連公共下水道事業計画書

III. 郡山市流域関連公共下水道事業計画説明書

I. 郡山市流域関連公共下水道事業計画の

変更を必要とする理由

I. 郡山市流域関連公共下水道事業計画の変更を必要とする理由

本市の流域関連公共下水道は、「阿武隈川流域別下水道整備総合計画」に基づき、昭和 52 年に下水道計画を単独公共下水道 562.6ha と流域関連公共下水道 2,162ha に分割して事業認可を受け事業を実施してきた。

その後、事業認可の変更を重ね、事業計画区域面積 5,660.1ha とし鋭意整備を行い事業の促進に努めている。

現在の整備状況は、令和 6 年度末において約 4,764.9ha の区域が整備されており、既認可区域に対し約 84.2%の整備率となっている。

その後、令和 5 年度に実施された全体計画（汚水）の見直しにおいて、農業集落排水区域の上伊豆島地区 26.2ha 及び早稲原地区 14.8ha を統合するとともに、富田東地区の一部を追加し予定処理区域を 5,660.1ha に変更した。予定排水区は、浸水等のリスクが低く早急な整備を必要としないため赤沼排水区及び高倉第二排水区除外し 5,561.0ha とした。このほか、雨水貯留施設等整備事業により整備された雨水貯留施設及び八山田地区の汚水幹線の変更の反映及び事業計画の完成年度を令和 6 年度から令和 11 年度まで延伸している。

今回の変更では、令和 7 年度に実施した全体計画（汚水）の見直しにより、農業集落排水区域川田地区 20.0ha の統合し、予定処理区域を 5,680.1ha としたため、本計画もこれに準じるものである。加えて、令和 5 年度に策定した雨水管理総合計画で決定した気候変動を考慮した計画降雨強度式を本計画に反映させるものである。

なお、単独公共下水道 562.6ha と流域関連公共下水道 5,660.1ha に分割して事業を進めているが、平成 20 年には単独公共下水道から流域下水道への切替が完了しており、流域関連公共下水道に単独公共下水道の処理区域が含まれているため、郡山市公共下水道事業計画に記載されている内容を本計画へ反映するものである。

変更項目	変更前	変更後
計画期間	昭和 52 年 7 月～ 令和 12 年 3 月	変更なし
予定処理区域	5,660.1 ha	5,680.1 ha
降雨強度式	$I = \frac{4,072}{t+21}$	$I = \frac{4,059}{t+22}$

Ⅱ. 郡山市流域関連公共下水道事業計画書 (阿武隈川上流流域下水道)

申 請 者

郡山市長

工 事 着 手 年 月 日

昭和52年 7月 22日

工事完成の予定年月日

令和12年 3月 31日

(第1表の1)

予定処理区域及び流域下水道との接続箇所調書					
予定処理区域の面積		5,660 約 5,680 ヘクタール		福島県郡山市 「区域は下水道計画一般図表示のとおり」	
処理分区の名称	面積 (単位 ヘクタール)	流域下水道 との接続 箇所の番号	流域下水道との 接続箇所の位置	接続する流 域下水道の 幹線名	摘 要
笹川 (第1分区)	179	1-8	郡山市安積町 笹川字篠川	県中幹線	Q = 2,630 m ³ /日 BOD = 236 mg/L SS = 171 mg/L
安積 (第2分区)	218	1-7	郡山市笹川 一丁目	県中幹線	Q = 2,770 m ³ /日 BOD = 240 mg/L SS = 173 mg/L
落合堀・川田 (第3分区)	1,048 1,068	1-6	郡山市 小原田三丁目	県中幹線	16,800 m ³ /日 Q = 17,000 m ³ /日 BOD = 227 mg/L SS = 169 mg/L
中央 [※] (第4分区)	2,733	1-5	郡山市谷島町	県中幹線	Q = 51,960 m ³ /日 BOD = 236 mg/L SS = 172 mg/L
富久山 (第5分区)	1,080	1-4	郡山市富久山町 久保田字宮田	県中幹線	Q = 15,780 m ³ /日 BOD = 251 mg/L SS = 176 mg/L
富久山 (第5-1分区)	33	1-4-1	郡山市富久山町 福原字東苗内 または 字塩島	県中幹線	Q = 810 m ³ /日 BOD = 302 mg/L SS = 191 mg/L

※) 第4分区の2,733haは流域下水道へ編入した単独公共下水道(郡山処理区)の563ha(分流式区域251ha、合流式区域312ha)を含む。

処理分区の名称	面積 (単位 ヘクタール)	流域下水道 との接続 箇所番号	流域下水道との 接続箇所の位置	接続する流 域下水道の 幹線名	摘 要
川坂 (第6分区)	164	1-3	郡山市富久山町 福原字亀ノ子田	県中幹線	Q = 1,870 m ³ /日 BOD = 217 mg/L S S = 165 mg/L
日和田 (第7分区)	151	1-2	郡山市日和田町 八丁目字深谷	県中幹線	Q = 2,060 m ³ /日 BOD = 227 mg/L S S = 168 mg/L
藤内 (第8分区)	15	1-1	郡山市日和田町 高倉字僧ヶ坂	県中幹線	Q = 190 m ³ /日 BOD = 216 mg/L S S = 163 mg/L
熱海 (第9分区)	40	1-9	郡山市熱海町 玉川字対面原	熱海幹線	Q = 1,300 m ³ /日 BOD = 165 mg/L S S = 124 mg/L

(第1表の2)

予定排水区域及び放流箇所調書					
予定排水区域の面積	約 5,561 ヘクタール	予定排水区域内の地名		福島県郡山市 「区域は下水道計画一般図表示のとおり」	
排水区の名称	面積 (単位 ㌃)	放流箇所の 番号	放流箇所の位置	放流先 の名称	摘 要
笹川排水区	64	No.67	郡山市笹川	吉田堰	
経蔵排水区	32	No.15	郡山市 安積町笹川字狐塚	阿武隈川	
篠川排水区	118	No.14	郡山市笹川二丁目	阿武隈川	
安積排水区	52	No.13	郡山市笹川二丁目	阿武隈川	
永盛排水区	33		郡山市 安積町日出山	笹原川	
西長久保排水区	37				
成山排水区	67	No.17	郡山市安積一丁目	笹原川	
縫田川排水区	93				
八雲排水区	221	No.60	郡山市 安積町荒井字道場	笹原川	
南川排水区	301	No.53	郡山市 大槻町字原田	南川	
五百淵排水区	112	No.18	郡山市山崎	南川	
落合堀排水区	211	No.11	郡山市安積町 日出山二丁目	阿武隈川	
東部第一排水区	76	No.10	郡山市 小原田三丁目	阿武隈川	
東部第二排水区	118	No.9	郡山市古川	阿武隈川	
酒蓋排水区	94	No.9-1	郡山市池ノ台	酒蓋池	うち郡山処理区、合流式区域47haを含む

予定排水区域及び放流箇所調書					
排水区の名称	面積 (単位 ㊧)	放流箇所の 番号	放流箇所の位置	放流先 の名称	摘 要
大十内排水区	126	No.19	郡山市 富田町字大十内	逢瀬川	
亀田川左岸 排水区	169	No.66	郡山市 大槻町小山田前	亀田川	
亀田川右岸 排水区	286	No.51	郡山市 大槻町字大坪	亀田川	
島排水区	47	No.8	郡山市桑野五丁目	亀田川	
大島排水区	93	No.7	郡山市桜木二丁目	逢瀬川	
開成山排水区	382	No.6	郡山市若葉町	逢瀬川	
大槻川左岸 排水区	220	No.65	郡山市鳴神	大槻川	
大槻川右岸 排水区	150	No.52	郡山市鳴神一丁目	大槻川	
馬場川排水区	66				
富田第一 排水区	19	No.20-1	郡山市 富田町字前川原	逢瀬川	
富田第二 排水区	132	No.20-2	郡山市 富田町字阿久戸	逢瀬川	
日吉排水区	186	No.21	郡山市 富田町字古川	逢瀬川	
北向第一 排水区	73	No.22-1	郡山市 富田町字備前館	逢瀬川	
北向第二 排水区	14	No.22-2	郡山市 富田町字稲川原	逢瀬川	
北向第三 排水区	45	No.22-3	郡山市富久山町 久保田字伊賀河原	逢瀬川	
梅田排水区	31	No.4-1	郡山市富久山町 久保田字梅田	逢瀬川	

予定排水区域及び放流箇所調書					
排水区の名称	面積 (単位 ㊧)	放流箇所の 番号	放流箇所の位置	放流先 の名称	摘 要
富久山排水区	55	No.23	郡山市富久山町 久保田字恩田	逢瀬川	
古垣排水区	71	No.24	郡山市富久山町 久保田字古垣	阿武隈川	
愛宕川排水区	236	No.58	郡山市富久山町 久保田字石鼻	愛宕川	
		No.55	郡山市富久山町 久保田字北谷	善宝川	
		No.56	郡山市富久山町 久保田字枡形	善宝川	
久保田排水区	56	No.24-1	郡山市富久山町 久保田字梅田	阿武隈川	
福原排水区	4	No.25	郡山市富久山町 福原字古館	阿武隈川	
照内排水区	216				
喜久田第一区	17				
喜久田第二区	14				
喜久田第三区	21				
根柄堀排水区	9				
東川坂排水区	76	No.49	郡山市日和田町 日和田字財ノ木原	1号調整池	
		No.50	郡山市日和田町 日和田字三河尻	2号調整池	
日和田第一区	37	No.29	郡山市 日和田町字水神前	藤田川	
日和田第二区	7	No.40	郡山市 日和田町字水神前	藤田川	
高倉排水区	15				
熱海第一区	18				

予定排水区域及び放流箇所調書

排水区の名称	面積 (単位 ㊧)	放流箇所の 番号	放流箇所の位置	放流先 の名称	摘 要
熱海第二 排水区	22	No.35	郡山市熱海町玉川 字対面原	五百川	
田村排水区	11				
徳定排水区	45	No.31	郡山市田村町 下行合字田ノ保下	谷田川	
古川池排水区	72	No.12	郡山市田村町 金屋字上川原	阿武隈川	
河原排水区	9	No.31	郡山市田村町 上行合字南川田	谷田川	
下河原排水区	112	No.32	郡山市田村町 下行合字下川原	谷田川	
大河原排水区	88	No.33	郡山市田村町 下行合字田ノ保下	谷田川	
道場排水区	22	No.68	郡山市田村町 下行合字田ノ保下	谷田川	
水門町排水区	28	No.46	郡山市水門町	谷田川	
東部ニュータウン 第一排水区	82	No.47	郡山市 中田町字広田	南側貯留 施設	
東部ニュータウン 第二排水区	4				
東部ニュータウン 第三排水区	27	No.48	郡山市蒲倉町字南	北側貯留 施設	
東部ニュータウン 第四排水区	5				

予定排水区域及び放流箇所調書					
排水区の名称	面積 (単位 ㎡)	放流箇所の 番号	放流箇所の位置	放流先 の名称	摘 要
中 部 第 一 区 中 排 水	129	No.2	郡山市横塚三丁目	逢瀬川	-
		No.3	郡山市大町二丁目		郡山処理区 合流式区域
中 部 第 二 区 中 排 水	62	No.2	郡山市横塚三丁目	逢瀬川	-
		No.4	郡山市大町三丁目		郡山処理区 合流式区域
北 部 第 二 区 北 排 水	38	No.2	郡山市横塚三丁目	逢瀬川	-
		No.6	郡山市桜木一丁目		郡山処理区 合流式区域
北 部 第 三 区 北 排 水	35	No.2	郡山市横塚三丁目	逢瀬川	-
		No.5	郡山市若葉町		郡山処理区 合流式区域
東 部 第 三 区 東 排 水	180	No.1	郡山市横塚三丁目	逢瀬川	- 郡山処理区
東 部 第 四 区 東 排 水	62	No.1-1	郡山市横塚三丁目	逢瀬川	- 郡山処理区
東 部 第 五 区 東 排 水	9				- 郡山処理区

(第3表)

吐 口 調 書							
排水区の名称	主 要 な 吐 の 種 類	主要な吐口 の番号又は 名 称	吐口の位置	計画放流量 (m ³ /秒)	放流先 の名称	放流先 の水位	摘 要
笹 川 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 67	郡山市笹川	12.092	吉田堰	-	
経 蔵 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 15	郡山市安積町 笹川字狐塚	6.923	阿武隈川	-	
篠 川 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 14	郡山市笹川二丁目	19.102	阿武隈川	-	月1回 目視点検
安 積 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 13	郡山市笹川二丁目	11.430	阿武隈川	-	
永 盛 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 69	郡山市安積町 日出山	11.562	笹原川	-	
成 山 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 17	郡山市安積一丁目	11.296	笹原川	-	
八 雲 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 60	郡山市安積町 荒井字道場	19.170	笹原川	-	年1回 目視点検
南 川 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 53	郡山市大槻町 字原田	14.398	南 川	-	
五 百 淵 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 18	郡山市山崎	14.069	南 川	-	
落 合 堀 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 11	郡山市安積町 日出山二丁目	22.632	阿武隈川	-	月1回 目視点検
東 部 第 一 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 10	郡山市 小原田三丁目	10.062	阿武隈川	-	
東 部 第 二 排 水 区	古川 ポンプ場	No. 9	郡山市古川	22.646	阿武隈川	H・W・L +227.223	月1回 目視点検

吐 口 調 書							
排水区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /秒)	放流先の名称	放流先の水位	摘 要
酒 蓋 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 9-1	郡山市池ノ台	10.602	酒蓋池	-	
大 十 内 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 19	郡山市富田町 字大十内	13.041	逢瀬川	-	
亀 田 川 左 岸 区 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 66	郡山市大槻町 小山田前	5.882	亀田川	-	
亀 田 川 右 岸 区 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 51	郡山市大月町 字大坪	5.926	亀田川	-	
島 排 水 区 亀 田 川 右 岸 区 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 8	桑野五丁目	13.981	亀田川	-	
大 島 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 7	郡山市桜木二丁目	9.655	逢瀬川	-	
開 成 山 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 6	郡山市若葉町	39.346	逢瀬川	-	
大 槻 川 左 岸 区 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 65	郡山市鳴神	9.926	大槻川	-	
大 槻 川 右 岸 区 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 52	郡山市鳴神一丁目	7.327	大槻川	-	
富 田 第 一 区 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 20-1	郡山市富田町 字前川原	7.340	逢瀬川	-	
富 田 第 二 区 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 20-2	郡山市富田町 字阿久戸	16.928	逢瀬川	-	
日 吉 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 21	郡山市富田町 字古川	22.200	逢瀬川	-	
北 向 第 一 区 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 22-1	郡山市富田町 字備前館	11.753	逢瀬川	-	
北 向 第 二 区 排 水 区	分流式 雨水管渠	No. 22-2	郡山市富田町 字稲川原	5.040	逢瀬川	-	

吐 口 調 書							
排水区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口的位置	計画放流量(m ³ /秒)	放流先の名称	放流先の水位	摘 要
北向第三排水区	分流式雨水管渠	No. 22-3	郡山市富久山町久保田字伊賀河原	4.019	逢瀬川	-	
梅田排水区	梅田ポンプ場	No. 28	郡山市富久山町久保田字梅田	4.460	逢瀬川	H・W・L +225.150	月1回目視点検
富久山排水区	分流式雨水管渠	No. 23	郡山市富久山町久保田字恩田	8.520	逢瀬川	-	
古坦排水区	古坦ポンプ場	No. 24	郡山市富久山町久保田字古坦	13.419	阿武隈川	H・W・L +225.589	月1回目視点検
愛宕川排水区	分流式雨水管渠	No. 58	郡山市富久山町久保田字石鼻	8.383	愛宕川	-	
		No. 55	郡山市富久山町久保田字北谷	3.324	善宝川	-	
		No. 56	郡山市富久山町久保田字枳形	2.460	善宝川	-	
久保田排水区	分流式雨水管渠	No. 24-1	郡山市富久山町久保田字梅田	16.465	阿武隈川	-	月1回目視点検
福原排水区	分流式雨水管渠	No. 25	郡山市富久山町福原字古館	6.468	阿武隈川	-	
東川坂第一排水区	分流式雨水管渠	No. 49	郡山市日和田町日和田字財ノ木原	6.149	1号調整池	-	
東川坂第二排水区	分流式雨水管渠	No. 50	郡山市日和田町日和田字三河尻	4.332	2号調整池	-	
日和田第一排水区	分流式雨水管渠	No. 29	郡山市日和田町字水神前	6.687	藤田川	-	
日和田第二排水区	分流式雨水管渠	No. 40	郡山市日和田町字水神前	4.560	藤田川	-	
熱海第二排水区	分流式雨水管渠	No. 35	郡山市熱海町玉川字対面原	9.183	五百川	-	
徳定排水区	分流式雨水管渠	No. 31	郡山市田村町下行合字田ノ保下	16.224	谷田川	-	

吐 口 調 書							
排水区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /秒)	放流先の名称	放流先の水位	摘 要
古川池排水区	分流式 雨水管渠	No. 12	郡山市田村町 金屋字上川原	20.503	阿武隈川	-	
河原排水区	分流式 雨水管渠	No. 31	郡山市田村町 上行合字南川田	9.382	谷田川	-	
下河原排水区	分流式 雨水管渠	No. 32	郡山市田村町 下行合字下川原	16.671	谷田川	-	
大河原排水区	分流式 雨水管渠	No. 33	郡山市田村町 下行合字田ノ保下	13.397	谷田川	-	
道場排水区	分流式 雨水管渠	No. 68	郡山市田村町 下行合字田ノ保下	4.482	谷田川	-	
水門町排水区	水門町 ポンプ場	No. 46	郡山市水門町	4.968	谷田川	H・W・L +226.731	月1回 目視点検
東部ニュータウン 第一排水区	分流式 雨水管渠	No. 47	郡山市中田町 字広田	12.482	南側貯留 施設	-	
東部ニュータウン 第三排水区	分流式 雨水管渠	No. 48	郡山市蒲倉町字南	4.560	北側貯留 施設	-	
東部第三 排水区	横塚 ポンプ場	No. 1	郡山市横塚三丁目	20.462	逢瀬川	H・W・L +225.748	月1回 目視点検
東部第四 排水区	分流式 雨水管渠	No. 1-1	郡山市横塚三丁目	9.235	逢瀬川	H・W・L +225.748	月1回 目視点検

吐 口 調 書							
排水区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /秒)	放流先の名称	放流先の水位	摘 要
中部第一区 排水	合流式 雨水吐室	No. 3	郡山市大町二丁目	3.921	逢瀬川	-	きょう雑物流出抑制装置 月1回 目視点検
中部第二区 排水	合流式 雨水吐室	No. 4	郡山市大町三丁目	2.221	逢瀬川	-	きょう雑物流出抑制装置 月1回 目視点検
北部第三区 排水	合流式 雨水吐室	No. 5	郡山市若葉町	1.796	逢瀬川	-	きょう雑物流出抑制装置
北部第二区 排水	合流式 雨水吐室	No. 6	郡山市桜木一丁目	1.600	逢瀬川	-	きょう雑物流出抑制装置 月1回 目視点検
北部第二排水区 北部第三排水区 中部第一排水区 中部第二排水区	合流式 雨水吐室	No. 2	郡山市横塚三丁目	3.491	逢瀬川	- H・W・L ' +225.477	きょう雑物流出抑制装置

(第4表の1)

管 渠 調 書 (汚 水)				
処理分区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所の数	摘 要
郡 山 第 一 (笹 川)	○100	670		目視もしくはカメラにより 5年に1回点検を実施
	○200	760	2	
	○250	660		
	○350	720	1	
	○400	520		
	○450	230		
	○600	550		
	計	4,110	3	
郡 山 第 二 (安 積)	○400	280		
	○450	1,780		
	○600	1,820		
	計	3,880		

管 渠 調 書 (汚 水)				
処理分区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所の数	摘 要
郡 山 第 三 (落合堀・川田)	—	—	—	目視もしくはカメラにより 5年に1回点検を実施 郡山市流域関連公共下水道 への汚水受入に伴い、川田 地区農業集落排水施設を廃 止
	○100	1,510	1	
	○150	50		
	○200	250 1,020		
	○250	3,970		
	○300	1,850		
	○350	110 360	1	
	○400	670 940		
	○450	1,290		
	○500	2,580		
	○600	1,460		
	○700	930		
	○800	880		
	○900	1,150		
	○1,000	600		
計	14,760	1 2		
郡 山 第 四 (中 央)	○100	70		目視もしくはカメラにより 5年に1回点検を実施
	○150	240		
	○200	3,860		
	○250	4,460	2	
	○300	2,420		
	○350	4,480	1	
	○400	2,950		
	○450	1,510		

管 渠 調 書 (汚 水)				
処理分区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所の数	摘 要
郡 山 第 四 (中 央)	○500	3,670		目視もしくはカメラにより 5年に1回点検を実施
	○600	4,110		
	○700	260		
	○800	11,380	1	
	○900	800		
	○1,000	2,230		
	○1,200	1,190		
	○1,350	200		
	○1,500	2,220		
	○1,650	1,130		
	計	47,180	4	
郡 山 第 四 (中 央 (郡 山 合 流))	—	—		
	○250	47,150		
	—	—		
	○300	6,400		
	—	—		
	○350	5,500		
	—	—		
	○400	3,640		
	—	—		
	○450	3,060		
	—	—		
	○500	1,990		
	—	—		
	○600	2,480		
	—	—		
	○700	1,180		
	—	—		
	○800	1,370		
	—	—		
	○900	1,020		
	—	—		
○1,000	490			
—	—			
○1,100	210			
—	—			
○1,200	720			
—	—			
○1,350	940			
—	—			
○1,500	850			
—	—			
○1,650	1,220			
—	—			
○1,800	1,290			
計	79,510			

管 渠 調 書 (汚 水)				
処理分区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所の数	摘 要
— 郡 山 第 四 (東 部 (郡 山 分 流)	—	—		
	○250	27,950		
	—	—		
	○300	150		
	—	—		
	○350	1,960		
	—	—		
	○400	550		
	—	—		
	○500	210		
—	—			
○600	10			
—	—			
○800	100			
—	—			
○1,000	120			
	計	31,050		
合 計		—		
		157,740		

管 渠 調 書 (汚 水)				
処理分区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所の数	摘 要
郡 山 第 五 (富 久 山)	○75	230		目視もしくはカメラにより 5年に1回点検を実施 郡山市流域関連公共下水道 への汚水受入に伴い、上伊 豆島地区農業集落排水施設 を廃止
	○100	690		
	○150	700		
	○200	2,970	2	
	○250	2,850	1	
	○300	2,480		
	○350	1,460	1	
	○400	2,270		
	○450	560		
	○500	1,700	1	
	○600	920		
	○700	2,410		
	○800	3,710		
	○900	760		
	○1,000	290		
	○1,200	1,180		
	計	25,180	5	
郡 山 第 五 - - (富 久 山)	○400	140		
	計	140		

管 渠 調 書 (汚 水)				
処理分区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所の数	摘 要
郡 山 第 六 (川 坂)	○100	870		目視もしくはカメラにより 5年に1回点検を実施
	○200	800		
	○250	910	2	
	○300	550		
	○500	1,330		
	○600	630		
	計	5,090	2	
郡 山 第 七 (日 和 田)	○200	210		目視もしくはカメラにより 5年に1回点検を実施 郡山市流域関連公共下水道 への汚水受入に伴い、早稲 原地区農業集落排水施設を 廃止
	○250	220		
	○300	450		
	○350	520		
	○400	340		
	○450	1,830	2	
	計	3,570	2	
郡 山 第 八 (藤 内)	○250	1,170		
	○350	250		
	計	1,420		
郡 山 第 九 (熱 海)	○200	160		目視もしくはカメラにより 5年に1回点検を実施
	○250	270		
	○300	1,630		
	○350	120		
	○400	80		
	○450	290	1	
	○500	10		
	○800	60		
	計	2,620	1	

(第4表の2)

管 渠 調 書 (雨 水)				
排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
笹 川 排 水 区	□1,700×1,700	250		
	□1,800×1,800	320		
	□2,000×1,500	100		
	□2,100×1,500	20		
	計	690		
篠 川 排 水 区	□1,700×1,700	150		
	□1,800×1,800	170		
	□1,800×2,600	280		
	□2,000×1,100	180		
	□2,300×2,600	290		
	□2,600×2,600	280		
	□2,800×2,800	50		
	計	1,400		
安 積 排 水 区	□1,600×2,000	50		
	□2,500×2,400	30		
	□1,500×2,000	20		
	□1,800×1,350	30		
	□2,000×1,600	90		
	□2,500×2,200	10		
	□3,400×1,000	170		
	計	400		

管 渠 調 書 (雨 水)				
排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
永 盛 排 水 区	□1,500×1,500	20		
	□1,600×1,500	70		
	□1,800×1,500	100		
	□1,900×1,900	160		
	□2,000×1,500	40		
	□2,100×1,500	450		
	計	840		
成 山 排 水 区	□1,800×1,800	60		
	□2,200×2,200	380		
	□2,500×2,500	210		
	計	650		
八 雲 排 水 区	□1,500×1,200	260		
	□1,800×1,800	240		
	□2,000×2,000	1,400		
	□2,100×2,100	320		
	□2,500×2,000	660		
	□3,000×2,750	10		
	計	2,890		
南 川 排 水 区	○2000	20		
	□2,000×2,000	710		
	□2,100×2,100	20		
	□2,300×2,300	460		
	□2,100×2,100	120		
	計	1,330		

管 渠 調 書 (雨 水)

排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
五百淵排水区	□2,600×2,600	590		
	□2,700×2,700	210		
	□2,800×2,800	380		
	□1,400×1,400	410		
	□1,900×1,900	80		
	□2,000×1,300	70		
	□2,000×2,800	180		
	□2,400×1,500	110		
	□2,700×2,700	80		
	□3,000×2,400	140		
	計		2,250	

管 渠 調 書 (雨 水)

排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
落 合 堀 排 水 区	○2,200	140		
	○2,400	1,100		
	○2,600	90		
	○2,700	580		
	○3,750	530		
	□1,500×1,500	290		
	□1,600×1,400	60		
	□1,800×1,800	350		
	□1,900×1,900	410		
	□2,000×2,000	1,030		
	□2,500×1,500	70		
	□2,700×2,700	190		
	□3,300×3,000	380		
	計	5,220		

管 渠 調 書 (雨 水)				
排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
東部第一排水区	○1,800	460		導水管(小原田貯留管)
	○2,200	900		
	□1,200×1,200	20		
	□2,400×1,600	110		
	□2,400×1,800	60		
	□2,600×1,800	200		
	計	1,750		
東部第二排水区	○2,000	300		
	○2,200	140		
	○2,600	90		
	○3,750	940		
	□4,200×3,000	60		
	□2,100×2,100	400		
	□2,600×2,500	90		
	□2,600×2,600	290		
	□2,600×3,000	970		
	□2,700×2,700	470		
	□3,000×3,000	140		
	□4,000×3,000	50		
	□4,200×3,000	60		
	計	4,000		

管 渠 調 書 (雨 水)

排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
酒 蓋 排 水 区	○2,200	260		
	□1,800×1,800	350		
	□2,200×2,200	120		
	□2,400×2,400	270		
	□2,700×2,700	370		
	□2,000×2,000	70		
	□2,200×2,200	20		
	□2,700×2,300	120		
	□2,700×2,700	230		
	計	1,810		
大 十 内 排 水 区	○1,800	580		
	□1,600×1,400	190		
	□1,600×1,600	160		
	□1,700×1,700	250		
	□1,900×1,900	270		
	□2,400×1,400	80		
	□1,500×1,500	130		
	□1,500×2,200	410		
	□1,900×1,900	150		
	□2,000×2,000	100		
	□2,300×1,500	20		
	□2,400×2,400	230		
	計	2,570		

管 渠 調 書 (雨 水)				
排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
亀 田 川 左 岸 排 水 区	□1,600×1,600	170		
	□1,800×1,800	120		
	□1,900×1,900	20		
	計	310		
亀 田 川 右 岸 排 水 区	□1,700×1,700	200		
	□1,800×1,800	310		
	□2,100×1,900	30		
	計	540		
島 排 水 区	□2,200×1,540	390		
	□2,200×1,760	360		
	□2,200×2,000	790		
	計	1,540		
大 島 排 水 区	□2,700×2,160	140		
	□1,600×1,500	80		
	□2,000×1,500	1,270		
	□2,000×2,000	500		
	計	1,990		

管 渠 調 書 (雨 水)

排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
開成山排水区	○2,000	90		
	○2,200	1,180		
	○3,000	910		
	□2,400×1,870	0		L=4.0mを四捨五入
	□1,700×1,600	90		
	□1,700×1,700	540		
	□1,800×1,800	130		
	□2,000×1,600	90		
	□2,000×2,500	910		
	□2,100×2,100	260		
	□2,200×2,500	320		
	□2,500×2,500	910		
	□2,600×1,500	20		
	□3,000×1,500	330		
	□3,000×2,500	70		
	□3,600×2,900	580		
	□4,000×3,400	40		
	□4,200×3,200	350		
	□4,200×3,400	520		
	□2,500×3,400	20		
計		7,360		

管 渠 調 書 (雨 水)

排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
大 槻 川 左 岸 区 大 排 水 区	□1,100×1,100	50		
	□1,200×1,200	170		
	□1,800×1,800	40		
	□1,900×1,900	130		
	□1,500×1,500	170		
	□1,600×1,600	60		
	□1,700×1,700	60		
	□1,800×1,800	480		
	計	1,160		
大 槻 川 右 岸 区 大 排 水 区	□1,600×1,600	280		
	□1,600×1,600	220		
	□1,900×1,900	160		
	□2,100×2,100	450		
	計	1,110		

管 渠 調 書 (雨 水)

排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
富田第二排水区	○1,500	40		
	○2,000	100		
	□1,500×1,200	320		
	□1,500×1,500	290		
	□1,600×1,600	250		
	□1,700×1,700	190		
	□1,800×1,800	260		
	□1,900×1,900	330		
	□2,000×1,200	660		
	□2,000×1,500	490		
	□2,200×2,000	30		
	□2,200×2,200	90		
	□3,000×2,750	1,030		
	計	4,080		
日吉排水区	○1,500	1,160		
	○4,500	560		
	□2,600×2,600	730		
	□2,800×2,800	140		
	□3,800×2,200	590		
	□4,000×2,200	600		
	計	3,780		

管 渠 調 書 (雨 水)

排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
北向第一排水区	□2,000×2,000	170		
	□2,100×2,100	360		
	□2,500×1,800	300		
	□2,800×1,800	160		
	計	990		
北向第二排水区	□1,800×1,500	130		
	計	130		
北向第三排水区	□1,300×1,300	250		
	計	250		
梅田排水区	□1,600×1,600	230		
	□2,100×1,700	20		
	□3,000×1,700	40		
	計	290		
富久山排水区	□1,500×1,500	110		
	□1,600×1,600	290		
	□1,800×1,800	20		
	□2,000×2,000	500		
	□2,200×2,200	350		
	計	1,270		

管 渠 調 書 (雨 水)

排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
古 垣 排 水 区	□1,900×1,900	150		
	□2,000×2,000	150		
	□2,300×2,000	130		
	□2,300×2,300	150		
	□2,400×2,400	100		
	□2,500×3,400	460		
	□2,600×2,600	40		
	□3,000×2,600	30		
	計		1,210	

管 渠 調 書 (雨 水)

排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
愛 宕 川 排 水 区	□1,500×1,000	240		
	□1,800×1,800	170		
	□2,000×2,000	110		
	□2,100×2,100	120		
	□2,400×2,000	200		
	□2,800×2,100	100		
	□1,600×1,600	80		
	□1,600×1,700	190		
	□1,600×1,800	90		
	□2,000×2,000	20		
	□3,000×3,000	80		
	□4,500×1,500	220		
	□4,500×1,600	270		
	計		1,890	

管 渠 調 書 (雨 水)				
排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
久保田排水区	□1,800×1,650	20		
	□1,800×1,800	60		
	□2,000×2,000	290		
	□3,000×2,200	420		
	▽5,600×3,000×2,500	20		
	□2,000×1,800	80		
	□2,000×2,000	350		
	□2,000×2,200	460		
	□2,500×2,200	620		
	□2,600×1,800	280		
	□3,000×2,300	180		
	計	2,780		
喜久田第一区 排水	□1,100×1,100	160		
	□1,300×1,300	200		
	計	360		
喜久田第三区 排水	□1,000×1,000	230		
	□1,100×1,100	110		
	□1,500×1,200	110		
	計	450		

管 渠 調 書 (雨 水)

排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
東川坂排水区	○1,500	100		
	○1,650	390		
	○1,800	80		
	計	570		
日和田第一排水区	▽2,500×2,000×1,250	260		
	□1,500× 800	10		
	計	270		
熱海第二排水区	○2,200	110		
	□2,400×2,400	200		
	□1,900×1,900	60		
	□2,200×2,200	280		
	□2,300×1,600	140		
	計	790		

管 渠 調 書 (雨 水)

排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
下河原排水区	□2,000×1,750	510		
	□1,700×1,700	370		
	□2,300×1,600	90		
	□2,400×1,300	230		
	□2,400×1,700	190		
	□2,500×1,300	120		
	□2,500×2,500	40		
	□2,600×1,300	120		
	□2,600×1,600	90		
	□2,600×1,700	90		
	□2,700×2,700	710		
	□3,000×3,000	170		
	□3,100×2,000	150		
	□3,500×1,300	60		
	□3,500×3,500	10		
	□5,000×2,500	70		
		計	3,020	
河原排水区	□1,400×1,400	350		
	□1,500×1,500	660		
	□1,700×1,700	180		
	□1,600×1,600	30		
	□1,700×1,700	40		
		計	1,260	

管 渠 調 書 (雨 水)				
排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
大河原排水区	□2,000×2,000	610		
	□2,200×1,800	150		
	□2,500×2,000	20		
	□2,700×2,000	730		
	□2,800×2,000	20		
	計	1,530		
道場排水区	□1,500×1,500	30		
	計	30		
水門町排水区	□1,600×2,000	170		
	□1,700×2,000	260		
	計	430		
東部ニュータウン 第一排水区	○1,500	290		
	○1,650	180		
	○2,000	260		
	○2,200	70		
	○2,400	70		
	計	870		
東部ニュータウン 第三排水区	○1,350	190		
	○1,500	50		
	○1,650	190		
	計	430		

管 渠 調 書 (雨 水)

排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
東部第三排水区	□1,700×1,700	170		
	□1,700×1,800	150		
	□1,700×1,900	90		
	□1,900×1,900	30		
	□1,900×2,000	200		
	□2,000×2,000	150		
	□2,500×1,700	90		
	□1,700×1,900	0		L=2.0mを四捨五入
	□2,000×2,000	380		
	□2,100×2,100	30		
	□2,200×1,900	300		
	□2,200×2,200	370		
	□2,500×1,700	30		
	□2,800×1,900	180		
	□3,100×1,800	460		
	□3,800×1,900	80		
	□3,900×1,900	70		
	□4,000×3,000	260		
	□4,800×1,900	90		
	∅1,500	60		
計		3,190		

管 渠 調 書 (雨 水)

排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
東部第四排水区	□2,000×2,000	50		
	□2,100×2,100	270		
	□2,300×2,300	290		
	□2,300×3,000	900		
	計	1,510		
北部第二排水区	○1,200	120		
	○1,350	400		
	○1,500	210		
	○1,650	970		
	計	1,700		
北部第三排水区	▽1,600×1,050×1,100	670		
	□1,100×1,100	20		
	○500	110		
	○700	40		
	○1,200	240		
	計	1,080		

管 渠 調 書 (雨 水)

排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
中部第一排水区	□2,500×2,500	30		
	○400	120		
	○600	120		
	○1,500	530		
	○1,650	380		
	○1,800	1,310		
	計	2,490		
中部第二排水区	○ 900	480		
	○1,200	370		
	○1,350	560		
	計	1,410		

管 渠 調 書 (雨 水)				
排水区の名称	主要な管渠の内法寸法 (単位:ミリメートル)	延 長 (単位:メートル)	点検箇所 の数	摘 要
合 流 地 区 (中 央 地 区)	— ▽ 1,400 × 1,200 1,000	— 210		
	— ▽ 1,600 × 1,400 1,050	— 440		
	— ▽ 1,800 × 1,500 1,150	— 240		
	— □1,200×1,200	— 230		— 6号放流渠
	— □1,600×1,600	— 40		— 6号放流渠
	— □1,800×1,800	— 130		— 3号増補 130m
	— ○800	— 310		— 4号ー3号バイパス 管
	— ○2,000	— 1,650		— 3号増補 670m 3号放流 980m
	— ○2,200	— 320		— 雨水放流管
	— ○2,400	— 10		— 雨水放流管
	— ○2,600	— 340		— 雨水放流管
	計		— 3,920	

(第5表)

処 理 施 設 調 書								
終末処理場等の 名称	位 置	敷地面積 (単位:㎡)	計画 放流水質	処理 方式	処理能力		計画処理 人口(人)	摘 要
					晴天日最大 (単位:立方メートル)	雨天日最大 (単位:立方メートル)		
郡山市下水道 管理センター	郡山市 横塚三丁目	3.4	BOD 31 mg/L	—	—	224,700	26,530人	流入水質 BOD 44mg/L

(注) ・雨天時遮集下水のうち流域下水道への送水量41,000m³/日を除いた下水を簡易処理するための施設である。
 ・流入水質および計画放流水質については「郡山市合流式下水道緊急改善事業計画」(平成20年度策定)に基づいて設定した。

終末処理場等の敷地内の主要な施設						
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	数	構造	能力	摘要	
郡山市 下水道 管理 センター	流入渠	1式	鉄筋コンクリート造り	12.500m ³ /s		
	沈砂池	4池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 1,294m ³ /m ² ・日		
	主ポンプ	3台 2台	立軸斜流ポンプ			
			φ900mm	150.0m ³ /分/台	3/3	
			φ700mm	78.0m ³ /分/台	2/2	
	雨水沈澱池	6池	鉄筋コンクリート造り 長方形水路迂回流式	処理水量 224,700m ³ /日 沈澱時間 0.39hr	6/6	
	塩素混和池	3池	鉄筋コンクリート造り 長方形水路迂回流式	混和時間 18分 (放流渠含む)	3/3	
	ポンプ棟	1棟	鉄筋コンクリート造り 2階建て	ポンプ室、発電機室、電気室 操作室		
	ポンプ棟 電気設備	1式		受変電設備 6,600kVA 自家発電設備 500kVA×2台 重力設備、照明設備、 監視制御設備、計装設備		
脱水機棟及 び管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	脱水機室、送風機室、電気室 事務室、管理室、滅菌機室 実験室			
機械棟及び 管理棟 電気設備	1式		動力配電設備、照明設備 監視制御設備、計装設備 情報処理設備			
放流渠	1式	鉄筋コンクリート造り	12.000m ³ /秒			

(第6表)

ポンプ施設調書						
ポンプ施設の名称	処理区 の名称	ポンプ施設 の位置	敷地面積 (単位： ヘクター ル)	一分間の揚水量 (単位：立方メートル)		概 要
				晴天時最大	雨天時最大	
行合橋中継 ポンプ場 (汚水)	県中処理区 中央処理分区	郡山市 水門町	0.240	9.27	—	
東部ニュータウン 中継ポンプ場 (汚水)	県中処理区 中央処理分区	郡山市 中妻字南	0.024	1.28	—	
熱海中継 ポンプ場 (汚水)	県中処理区 熱海処理分区	郡山市 熱海町	0.019	2.71	—	
水門町 ポンプ場 (雨水)	水門町排水区	郡山市 水門町	0.200	—	298	
古川ポンプ場 (雨水)	東部第二 排水区	郡山市 古川	0.550	—	1,359	
梅田ポンプ場 (雨水)	梅田排水区	郡山市 富久山町 久保田 字梅田	0.130	—	267	
古坦ポンプ場 (雨水)	古坦排水区	郡山市 富久山町 久保田	0.487	—	805	
横塚ポンプ場 (雨水)	東部地区	郡山市 横塚2丁 目	0.935	—	1,178	
五百淵 ポンプ場 (雨水)	五百淵排水区 落合堀排水区	郡山市 山崎	0.067	—	240	

ポンプ施設の敷地内の主要な施設

ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構造	能力	摘要
行合橋中継ポンプ場 (汚水)	ポンプ	3台	立軸斜流ポンプ	$\phi 300 \times 8.3 \text{m}^3/\text{分}$ $\times 21.0 \text{m} \times 55 \text{kW}$	2/3 (内1台予備)
	上屋	1棟	鉄筋コンクリート造り		
	自家発電	1台		200KVA	1/1
東部ニュータウン中継ポンプ場 (汚水)	ポンプ	2台	水中ポンプ	$\phi 150 \times 1.84 \text{m}^3/\text{分}$ $\times 36.0 \text{m} \times 37 \text{kW}$	2/2
	上屋	1棟	鉄筋コンクリート造り		
	自家発電	1台		45KVA	
熱海中継ポンプ場 (汚水)	ポンプ	3台	水中ポンプ	$\phi 150 \times 2.1 \text{m}^3/\text{分}$ $\times 12.0 \text{m} \times 11 \text{kW}$	
	上屋	1棟	鉄筋コンクリート造り		
	自家発電	1台		50KVA	
水門町ポンプ場 (雨水)	沈砂池	2池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約 $3,600 \text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$	2/2
	ポンプ	2台	立軸斜流ポンプ	$\phi 1,000 \times 152.0 \text{m}^3/\text{分}$ $\times 6.5 \text{m} \times 340 \text{kW}$	2/2
	ジブクレーン	1台		バケット容量 0.25	1/1
	上屋	1棟	鉄筋コンクリート造り		
	自家発電	1台		150KVA	1/1

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構造	能力	摘要
古川ポンプ場 (雨水)	沈砂池	1池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約3,600m ³ /m ² ・日	1/1
	ポンプ	5台	立軸斜流ポンプ	φ1,500×272.0m ³ /分 ×7.5m×700kW	5/5
	上屋	1棟	鉄筋コンクリート造り		
	自家発電	1台		150KVA	1/1
梅田ポンプ場 (雨水)	沈砂池	3池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約3,600m ³ /m ² ・日	3/3
	ポンプ	3台	立軸斜流ポンプ	φ800×89m ³ /分 ×5.0m×95kW	2/3
	上屋	1棟	鉄筋コンクリート造り		1/1
古垣ポンプ場 (雨水)	沈砂池	3池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約3,600m ³ /m ² ・日	1/1
	ポンプ	3台	立軸斜流ポンプ	φ1,500×270m ³ /分×7.0m	3/3
	上屋	1棟	鉄筋コンクリート造り		
	自家発電	1台		150KVA	1/1
横塚ポンプ場 (雨水)	沈砂池	8池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約3,600m ³ /m ² ・日	
	ポンプ	4台	立軸斜流ポンプ	φ1,500×307m ³ /分×6.5m	
	上屋	1棟	鉄筋コンクリート造り		
	自家発電	1台		200KVA	
五百淵 ポンプ場 (雨水)	ポンプ	2台	水中ポンプ	φ900×120m ³ /分 ×2.1m×75kW	

(第7表)

貯留施設調書				
排水区の名称	主要な貯留施設の名称	主要な貯留施設の位置	貯留能力 (単位立方メートル)	摘要
東部第一排水区	小原田貯留管	小原田三丁目	17,570	
大河原排水区	石塚貯留管	田村町金屋字石塚	2,680	
—	—	—	—	
中部第一排水区	図景貯留管	図景	6,660	
—	—	—	—	
北部第二排水区	赤木貯留管	赤木町、若葉町	9,160	
—	—	—	—	
北部第三排水区	麓山調整池	麓山一丁目	2,200	

(様式1) 施設の設置に関する方針

主要な施策 <small>(事業計画に基づき今後実施する予定の事業に関連する物を記載)</small>	整備水準				事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	備考				
	指標等	現在	中期目標	長期目標							
		<small>(令和5年度末) (令和6年度末)</small>	<small>(令和11年度末)</small>	<small>(令和32年度末)</small>							
汚水処理	下水道処理人口普及率		75.8% 76.4%	76.2%	76.2%	郡山市下水道全体計画整備概成アクションプランに基づき、人口密度が高い地域を優先的に整備する。 令和4年度に策定した広域化・共同化計画に基づき、集落排水施設の統合による管理の効率化を図る。	・郡山地区面整備 ・湖南地区面整備 ・早稲原地区、上伊豆島地区、川田地区広域化・共同化事業	※令和9年度を目処に早稲原地区ほか2地区の農業集落排水施設（処理人口1,650人、処理面積61.0ha）を下水道に編入予定。			
	管路施設（管渠）	緊急度Ⅰの延長	95.18m	0m	0m				下水道ストックマネジメント計画にのっとり、施設の修繕・改築を実施する。	・東部地区管改築 ・東部地区第二管改築	今後の点検において、緊急度Ⅰ～Ⅱが発生した場合には、下水道ストックマネジメント計画の見直しが必要となる。
	管路施設（マンホール）	緊急度Ⅰのマンホールの数	0箇所	0箇所	0箇所						
	下水処理場	「中分類相当」の健全度2以下の施設数又は時間計画保全施設数	2施設	0施設	0施設						
	ポンプ場	「中分類相当」の健全度2以下の施設数又は時間計画保全施設数	6施設	0施設	0施設						
浸水対策	計画降雨に対す	整備目標重点地区（58mm/h）	4.6% 21.6ha	100% 468.9ha	100% 468.9ha	郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン対象地区の整備 3号幹線放流管整備 小原田導水管整備 図景関連管渠整備 大町土地区画整理事業関連管渠整備 133号雨水幹線整備 大河原地区雨水管渠整備	対象区域面積 468.9ha				

主要な施策 <small>(事業計画に基づき今後実施する予定の事業に関連する物を記載)</small>	整備水準				事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	備考		
	指標等		現在	中期目標				長期目標	
			<small>(令和5年度末) (令和6年度末)</small>	<small>(令和11年度末)</small>				<small>(令和32年度末)</small>	
	る整備が完了した面積の割合	整備目標 一般地区 (50mm/h)		44.6% 1,655.8ha	46.6% 1,728.8ha	100% 3,712.1ha	浸水被害リスクの高い箇所から優先的に整備	119号雨水幹線整備 149号雨水幹線整備 175号雨水幹線整備 180号雨水幹線整備 石塚樋門・ポンプゲート整備	対象区域面積3,712.1ha
		整備目標 その他地区		100% 2,372.1ha	100% 2,372.1ha	100% 2,372.1ha	概成	—	—
耐水化	水害時における機能確保率	下水処理場	揚水機能が確保された施設数	—	—	—	—	—	—
			沈殿機能が確保された水処理系列数	—	—	—	—	—	—
			汚泥処理機能が確保された施設数	—	—	—	—	—	—
		ポンプ場 (汚水)	揚水機能が確保された施設数	0% (0)	100% (1)	100% (1)	老朽化対策等と調整を図り、5年程度で行合橋中継ポンプ場のポンプ棟の揚水機能を確保する。	—	—
		ポンプ場 (雨水)	揚水機能が確保された施設数	0% (0)	100% (5)	100% (5)	老朽化対策等と調整を図り、5年程度で古川ポンプ場ほか3施設のポンプ棟の揚水機能を確保する。	ポンプ場耐水化工事 電気設備の高所移設、貫通部閉塞、防水蓋設置、防水扉設置など	下水道管理センターは、施設再編、利活用事業、雨水ポンプ増設の計画と調整後に実施する。

主要な施策 <small>(事業計画に基づき今後実施する予定の事業に関連する物を記載)</small>	整備水準				事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	備考	
	指標等	現在	中期目標	長期目標				
		<small>(令和5年度末) (令和6年度末)</small>	<small>(令和11年度末)</small>	<small>(令和32年度末)</small>				
耐震化	災害時における機能確保率	主要な管渠	57.0%	100.0%	100.0%	上下水道耐震化計画に基づき、災害時に必要な下水道処理機能の確保を進める。	汚水幹線耐震化工事	—
		下水処理場	0%	0%	100%		—	—
		ポンプ場	0%	33%	100%		行合橋中継ポンプ場耐震化工事	—
高度処理	高度処理を目標とする計画放流水質		BOD:15mg/ℓ T-N:20mg/ℓ T-P:1mg/ℓ	BOD:15mg/ℓ T-N:20mg/ℓ T-P:1mg/ℓ	BOD:15mg/ℓ T-N:20mg/ℓ T-P:1mg/ℓ	H14.3に策定された「猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群の水環境の保全に関する条例」等に基づき策定された上位計画である「猪苗代湖及び裏磐梯湖沼水質保全推進計画」と整合を図り事業を実施。	「好気性ろ床を用いた循環式硝化脱窒法」により処理を実施。	—
	高度処理実施率		100%	100%	100%			
合流式下水道の改善	特定水域における合流式下水道の改善に対する整備が完了した割合		100%	100%	100%	—	—	—
汚泥の再生利用	(肥料または燃料として有効利用された場合に記載) 下水汚泥肥料利用率※コンポスト等により肥料として利用された汚泥量、リン回収の対象又は液肥製造の原料となった汚泥量の割合		100%	100%	100%	発生汚泥の肥料化に努める。	民間コンポスト施設への搬出	—
	下水道バイオマスリサイクル率 ※下水汚泥の有機分がエネルギー利用又は緑農地利用された場合		—	—	—			
その他	マンホールトイレの整備基数		—	—	—	—	—	マンホールトイレの設置はなく、設置計画も策定していない

(様式2) 施設機能の維持に関する方針

a) 主要な施設に係る主な処理

i) 劣化・損傷を把握するための点検・調査の計画

主要な施設	点検・調査の計画
管渠施設	施設の重要度に応じて、概ね5～30年に一度点検を実施。点検の結果、異常の可能性のある箇所についてはテレビカメラ等による調査を実施
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	■ 雨水ポンプ 5～10年を目安に分解点検整備を実施 ■ 汚水ポンプ 月例点検を実施し、異常を確認した場合、分解調査等を実施
水処理施設 (送風機本体・ローター)	月例点検を実施し、異常を確認した場合、分解調査等を実施
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	月例点検のほか、5～10年に一度を目安に分解点検整備を実施

ii) 判断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準

主要な施設	修繕・改築の判断基準
管渠施設	施設の重要度に応じて緊急度Ⅰ～Ⅱで改築の実施を検討
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	健全度2以下で改築の実施を検討
水処理施設 (送風機本体・ローター)	健全度2以下で改築の実施を検討
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	健全度2以下で改築の実施を検討

令和11年度

iii) 改築事業の概要 (令和7年度～令和13年度)

主要な施設	改築事業の概要
管渠施設	管渠改築 概ね4.7km マンホール蓋改築 概ね700箇所 策定済のストックマネジメント計画に基づき、順次改築を実施していく。
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	— 策定済のストックマネジメント計画に基づき、順次改築を実施していく。
水処理施設 (送風機本体・ローター)	— 策定済のストックマネジメント計画に基づき、順次改築を実施していく。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	— 策定済のストックマネジメント計画に基づき、順次改築を実施していく。

b) 施設の長期的な改築の需要見通し

改築の需要見通し (年当たりの概ねの事業規模の試算)	試算の対象時期	試算の前提条件
年あたり概ね500百万円	100年	標準耐用年数で改築